

令和3年度 授業改善推進プラン 成果と課題

担当教科 (家庭科) 学年 (1学年)

目指す授業

よりよい生活の実現に向けての日常生活に必要な基本的な知識や技能を身に付ける授業を目指す。



授業・アンケート等の課題分析

- ・休み時間に、授業の準備のできない生徒が一部いる。



成果と課題

成果

- ・前回の生徒アンケートで、授業で「学ぶ楽しさ」を感じるかという質問に3（あまり当てはまらない）の否定的な回答が19%（5名）いたが、今回のアンケートでは、当てはまらないは、0人、どちらかといえば当てはまらないという項目が、17パーセント（3名）と減少したのは成果と考える。
- ・夏休みの宿題でお弁当作りの課題に取り組み、バランスよく食事をする事の大切さだけでなく、食材の準備から片付けまで系統的に振り返ることができた。

課題

- ・コロナの影響で調理実習が、1回しかできなかつたので、来年度は、さらに実施できるとよい。

令和3年度 授業改善推進プラン 成果と課題

担当教科（ 家庭科 ） 学年（ 2学年 ）

目指す授業

よりよい生活の実現に向けての日常生活に必要な基本的な知識や技能を身に付ける授業を目指す。



授業・アンケート等の課題分析

全体的に意欲的に授業に取り組んでいる。



成果と課題

成果

トートバッグ製作を通して、ミシンや手縫いの基礎的な技能を身に付けることができた。また、手入れ（洗濯）をすることを通して、手入れのやり方だけでなく、家族への感謝の気持ちを持つ生徒も増えた。

課題

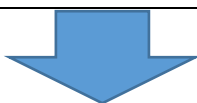
アンケート結果の家庭科の授業では「学ぶ楽しさ」を感じるかという質問に、当てはまらない2名（9パーセント）、どちらかといえば当てはまらないと答えた生徒が、2名（9パーセント）いた。今後も生徒が学ぶ楽しさを感じ、興味関心の持てる教材を考える。

令和3年度 授業改善推進プラン 成果と課題

担当教科 (家庭科) 学年 (3学年)

目指す授業

よりよい生活の実現に向けての日常生活に必要な基本的な知識や技能を身に付ける授業を目指す。



授業・アンケート等の課題分析

アンケートの結果は、おおむね良い結果である。積極的に授業に取り組んでいる。



成果と課題

成果

・ 幼児の布のおもちゃ作りに励み、全員が作品を完成させた。小学校、中学校の家庭科学習のまとめとして、積極的に取り組むことができた。

課題

授業アンケートの「授業では、他者の考えや思いを取り入れ、自分の考えを広げ深めることができている。」で3：あまり当てはまらないが14%（3名）だったが、2月のアンケートでも同じ結果だった。今後も授業内容の検討を継続して、よい授業作りを目指す。